



園長だより (W)

10/15 26.8.26 (Sun)

やはり、この話題を 今日からいよいよ2学期がスタートしますね。

お伝えしたく 8月8日に発生した日向灘沖を震源とする地震では、その後、南海トラフ巨大地震注意報発令もあり、私達の住む地域が南海トラフ巨大地震の想定震源域である事を改めて思い知らされました。

翌日の 園としても、保護者の皆様の必要性は痛感しているものの、「今、起ったら」に直面し、まずは人命を遵守する事ではと、翌日9日の預り保育についての有無に苦慮しました。^{その日、9日は}今一度地震のメカニズムと、その

起こりうる(想定出来る)災害を子ども達の視点で伝え、それに対してどう行動すればいいのかを話し合い、ひと時ひと時を

いつも通り 遊戯室などで思いきり 祈る様に慎重に過ごしました。^{備蓄にある個々のリュックも身軽に改めて準備するなど。}

(体を動かして遊ぶことも) その日(9日)の終りを迎えた時に、先生達と「あ〜今日一日の無事が本当に

有難いね。良かったね〜」と心から漏れた互いの声に、11か一日緊張を張りつめていた心が伝わってきました。その安堵感を確かめた思いが、つい先日のことではありますが、今も忘れられません。

幸い、東海地方では地震は起こらず、今に至っていますが、今起るかもしれない逼迫した状況には変わりなく、むしろその危機は高まったのは事実です。

2学期を迎えるに当ってはやはり、いつ起こるか分からない大規模災害について、全職員でより一層防災意識を高く持ち、お預りさせて

頂いている尊い命を守るという重責を再確認し、過ごしていきたいと思っております。

9月2日の引き渡し訓練でも地震発生設定時刻が13:30です。

お仕事をされている保護者様など特にそこからどうお迎えに来られるか、

動きの動線を想定して来て頂くなど、「実際の大災害」を予想して

訓練に臨んで頂きたいと思っております。加えて、暑さも厳しい時期です。気候に

対しての対策も含めて頂き、今回の訓練が少しでも命を守るという最も

大切な経験として今後に生きますよう、ご協力を切にお願い致します。

園庭砂場北の側面について。

園庭砂場北の傾面ですが、子ども達の秘密基地のような小公子の遊び場でした。しかし、それがゆえに、側面(傾面)の石が崩れ、木の根があらわになり、ひいてはお山の駐車場(お山の)のフェンス崩壊の

危険にまで及んでしまいました。^{何より}子ども達の安全・生活を第一に傾面を覆う崩壊防止措置に至りましたが、それには、どうしても木を伐

傾面全面をコンクリートで 採せざるをえず…。正直、私の想いといたし(固め砂が崩れるのを) 止めては、園庭の自然、ひとつひとつが子ども達の

豊かな感性の育みの重要なアイテムなのは、日頃の子ども達の輝く笑顔を目にし、痛感しているだけに断腸の

思いでありました。ですが、現実の措置として、切らざるをえず、今回に至った事を、ご報告させて頂きます。

今後、子ども達が安全かつ楽しく躍動出来る環境を提供し、先生と子ども達と一体となって思いきり遊んでいきたいと思っております。

2学期も宜しくお願い致します。